統計データから

果樹の品目別ランキング

我が国では、全国各地で立地条件に応じた多様な果樹が栽培されている。このうち、生産量等が統計で把握されているのは約130品目となっている。果樹は、他の作物の栽培が困難な中山間地域での栽培が多く、こういった地域を中心に形成された主産地では、果樹が農業産出額の多くを占める基幹品目となっている。

果実の産出額は約8,300億円で、全農業産出額の1割程度を占めている。品目別では、みかん、りんご、ぶどうで果実産出額の5割強を占めている。続いて、日本なし、もも、おうとう、かきうめ、不知火(デコポン)、キウイフルーツの順となっている。

(K.O)

果樹の品目別ランキング(平成27年)

品目	栽培面積(ha)		生産量(t)		生産額 (億円)	
みかん	44, 600	1	777, 800	2	1, 505	1
りんご	38, 600	2	811, 500	1	1, 494	2
かき	21, 400	3	242, 000	4	403	7
< b	20, 300	4	16, 300	18	81	11
ぶどう	18, 100	5	180, 500	5	1, 144	3
うめ	16, 700	6	97, 900	7	175	8
日本なし	12,800	7	247, 300	3	788	4
もも	10,600	8	121, 900	6	518	5
おうとう	4,820	9	18, 100	17	416	6
すもも	3, 050	10	21, 300	16	78	14
不知火 (デコポン)	2, 916	11	42, 150	8	159	9
いよかん (伊予柑)	2, 474	12	36, 799	9	68	16
ゆず (柚)	2, 199	13	23, 671	14	39	23
キウイフルーツ	2, 180	14	27, 800	13	100	10
ぽんかん	1,789	15	21,500	15	46	19

農林水産省「果樹をめぐる情勢」(平成31年1月)